

小6 国語(日本語) 2学期 10月 じゅく語のでき方
名前 _____

(1) 「美人」というじゅく語の成り立ちを正しく説明したものを選びなさい。

似た意味の漢字を重ねている

反対の意味の漢字を組み合わせている

前の字があとの字の意味を説明している

(2) 次のじゅく語の中から、前の字があとの字の意味を説明している成り立ちのものを選びなさい。

おんだん
温暖

晴雨

快晴

寒暑

(3) 次の中から、「～を」「～に」に当たる意味の漢字がうしろに来るじゅく語を選びなさい。

服薬

ごうきゅう
号泣

衛生

少々

(4) 「左右」のように、反対の意味の漢字を組み合わせたじゅく語を選びなさい。

貿易

ゆうしゅう
優秀

害悪

なんい
難易

(5) 次のじゅく語の中から、似た意味の漢字を重ねた成り立ちのものを選びなさい。

人格

失明

失格

過失

答え 前の字があとの字の意味を説明している

◆「前の字があとの字の意味を説明している」というのは、じゅく語 の成り立ちなのである。

◆「変人」「悪人」などの成り立ちも同じである。

答え 快晴

◆「快晴」は、「よく晴れわたった、いい天気」という意味。

答え 服薬

◆正解の「服薬」は後ろから前に返って読んでみると、「薬を服する」という、意味の通じる文になる。「服する」は「飲む」の意味。

答え ^{なん い}難易

◆「^{なん い}難易」は、「^{なん い}難しいこと」と|^{むずか}易しいこと」という、反対の意味 の漢字を組み合わせたもの。

答え 過失

◆「過」「失」とも、「あやまち」という意味。「過失」は「あやまち・失敗」を表している。